

北海道市町村振興協会

# いきいき通信

2018年8月1日発行

第8号



公益財団法人 北海道市町村振興協会

060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目2番地 北海道自治会館6階

電話:011-232-0281 ホームページ:<http://www/do-shinko.or.jp/>

## Topics

## 協会事業のお知らせ



### 市町村長交流セミナーを開催しました

7月12日(木)、札幌市中央区のホテルポールスター札幌で、市町村長や道の幹部職員など171名の参加の下、「2018年北海道市町村長交流セミナー」を開催しました。はじめに、島根大学教育学部教授の作野広和氏から、「関係人口の捉え方と自治体の役割」と題して、講演をいただきました。最近注目されている「関係人口」という新たな概念について、各地の具体的な事例などを交えながら説明があり、その意義や重要性、自治体が果たすべき役割などについて理解を深めることができました。

次に、道内外に1千店舗を越すコンビニエンスストア「セイコーマート」を展開している、株式会社セコマ代表取締役社長の丸谷智保氏から、「“深化”による進化～地域密着から生まれる活性化」と題して、講演をいただきました。過疎化や少子高齢化が進む道内各地域への店舗展開や地域との連携、地域資源の有効活用など、地域密着の経営戦略と具体的な取組が紹介され、自治体経営にもつながる示唆に富んだ内容でした。

両講師とも市町村長の関心が高く、参加された方々は熱心に傾聴していました。



## 協会図書のご案内

### ■プラクティス第27号 9月中旬発行■

自治体職員のための政策情報誌「プラクティス」は、9月中旬に第27号の発行を予定しています。本号は「地域を守るー生活サービス機能を確保せよ! (仮題)」を特集テーマに、急激な人口減少に伴い、地域住民の生活を支えてきた商店や給油所などの閉鎖や交通路線の廃止が相次ぐ中、地域の存続に欠かせない生活サービス機能を維持していく方策を誌面で考えます。

なお、地域活性化を図るための特色ある取組について、読者の皆様からの情報提供をお待ちしています。配布部数の追加にも対応しています。当協会事業推進担当までご連絡ください。

## 宝くじ PR 活動

◇サマージャンボ宝くじの PR 活動を行いました◇

6月24日（日）から7月28日（日）にかけて、千歳市、恵庭市、北広島市、神恵内村の計4カ所のイベント会場で、当協会職員がサマージャンボ宝くじ PR 活動としてポケットティッシュを配布しながら、購入の呼びかけをしました。今年度から始めた活動でしたが、どの会場でも大きなトラブルはなく、無事に終えることができました。

ご協力いただいた関係者の皆様には、心よりお礼申し上げます。



ご協力ありがとう  
ございました♪



## 宝くじ情報

**サマージャンボ宝くじ発売終了日は8月3日（金）です。**  
**終了間近ですので、お買い求めはお早めに！！**



## 今後の主な行事予定

- 9月9日（日） 市町村職員外国派遣研修（～19日（水））
- 10月1日（月） ハロウィンジャンボ宝くじ発売（～23日（火））